

11月の学級づくり【小学校版】

11月は、文化芸術の秋真っ盛りです。読書週間を位置付けて、しっとりとした雰囲気をつくりやすい時期です。読書週間に入る前に、図書委員への事前指導を行い、学級での呼び掛け等の活動が工夫できるようにしておき、よさを認める種まきをしておく、図書委員が大きく成長するきっかけになります。



異年齢交流のすすめ ～児童会祭り～

この時期、多くの学校で児童会あるいは6学年が中心となり、縦割りによる異年齢交流が行われます。「自尊感情」「規範意識」「コミュニケーション能力」... それぞれの高まりを、発達段階に応じてとらえ直し、指導目標を設定しましょう。

【活動を仕組むコツ】

1回限りでなく継続！

児童集会や行事に、清掃活動も関連付けて

6年生に任せる！ほめる！

ギリギリまで見守り、任せましょう

グループのルールを決める！

「みんなを待つ」「笑顔でいよう」なんでもアリ

下級生の意見を聞く！

事前に「リーダーシップ」を6年生に指導

よい姿は保護者に即、連絡！

その日のうちに連絡。苦労した6年生は特に！

保護者が学級PTAに関心をもつ 工夫・活性化する工夫

たくさんの保護者が、学級PTAの懇談会や活動へ参加すると、共通理解が図られ、子育ての充実につながります。また、授業づくり、学級づくりにおける信頼関係が築かれているかのバロメータにもなります。

次の点を大切にしてみましょう。

日頃の子どもの様子を、学級通信や連絡帳で伝える。

家庭との信頼関係の構築

学級PTA活動の時期、時間配分に配慮する。

家庭の都合に対応

学級PTAの折に、学校行事などの子どもの映像等を紹介する。学級PTA活動の前後に家庭への案内や報告も有効です。

教育活動への理解

安全、安心の面からの教室環境の見返しを

1年の折り返しを過ぎ、安全、安心の面から教室環境を再度見返してみましょう。

避難経路図は、決められたところに掲示されていますか。

学校目標と学級目標が、教室正面に掲示されていますか。

高いところに重い物がのっていませんか。

床、壁、棚などでけがをしそうな場所はありませんか。

カーテンのフックがはずれたままになっていませんか。

教室やトイレの壁に落書きはありませんか。

欠席した子どもの机の上や中に、プリントが散乱していませんか。

机、椅子の高さは子どもに合っていますか。

下駄箱の靴はそろっていますか。

下駄箱やロッカーの名前シールがはがれていませんか。

支援が必要な子どもの「つまずき」を 支援するポイント

～整理整頓が苦手な児童～

「どこに片付けるかを忘れてしまう児童」には
片付ける場所が分かるように写真で示したり、図や見出しを付けたりしては

「必要と不要の区別が難しい児童」には
使い終わった物を入れる箱を用意して、取組が終わるたびにに入れるようにしては

「やり方の手順をうまくイメージできず、整理整頓のコツが分かりにくい児童」には
カバンの「片付け手順表」をつくって、それに沿って片付けられるよう声を掛けては